

選挙公報掲載文原稿用紙

「地元密着・現場主義」



自由民主党

やな 和生

かずお

昭和五十四年四月二十日生(四十二才)

地元・大田原市内の自宅から国会に通う日々を重ねて参りました。栃木三区に出来た国とのパイプを守り、より強固なものにして、皆様方の声をこれからも国政に反映させて参ります。

- コロナ対策**
 - 新型コロナウイルス感染症により打撃を受けた産業を救い経済再生を図るため、万全な支援と積極的な財政出動・景気対策を実行するとともに、引き続き医療提供体制の強化等を行い、経済・社会活動の早期の本格回復を図ります。
- 農林業 地域維持 国土保全**
 - 米価対策に引き続き注力し、営農継続に必要な支援施策の実施や来年産以降の望ましい制度の構築を図ります。
 - 食料安全保障の強化や食料自給率の向上を農政の柱とし、中山間地域対策や小規模農家への支援を充実させ、地域農業をしっかりと守ります。
 - 中小規模・家族経営の畜産・酪農家の経営安定や生産基盤の強化のための支援の拡充を進めます。
 - 林業関係予算の十分な確保により森林整備・治山事業の加速化と林業の振興を図ります。
- 商工・観光業 小規模事業者**
 - コロナにより甚大な影響が生じている観光産業や関連産業、中小・小規模事業者を含む商工業者の経営継続を支えるため、これまでの支援施策では十分に行き届かない部分を改善するなど、新たな経済対策において現場の声を反映させ、支援の拡充を図ります。
- 防災・減災 少子化対策 社会保障**
 - 防災・減災に資する公共投資の所要予算を確保し、安定的・継続的な事業の実施と河川の浚渫や災害箇所対策強化を促進し、景気対策と国土強靱化を同時に進めます。
 - 子育て世代への支援の拡充等の少子化対策の強化を含む総合的な社会保障政策を効果的に実施するとともに、安定した社会保障制度を構築し、未来の安心を約束します。
- 教育・人材育成 研究開発投資**
 - 中長期的な国力を高め、強い日本を取り戻し、伸び行く地方を実現するため、人材育成や科学技術の振興に係る予算を増額し、我が国の研究開発・技術基盤の強化を図ります。
 - 将来を担う子どもたちの教育環境の充実を図り、基礎学力の向上、日本人としての誇り、道徳や規範意識の回復を進めます。
- 外交 安全保障**
 - わが国を取り巻く安全保障環境に対応した、毅然とした外交、経済安全保障や国防力の強化を図り、国民の生命と財産、国家の主権と名誉を守り抜きます。

42才

「若さ」と「情熱」

やな 和生 プロフィール

- ◆生年月日
昭和54年4月22日
- ◆略歴
慶應義塾大学商学部卒業
東京大学大学院経済学研究科修士課程修了
衆議院議員岡部英明 秘書
(株)日本経済研究所 研究員
衆議院議員
国土交通大臣政務官兼内閣府大臣政務官
農林水産委員会理事
経済産業部会副部長
- ◆座右の銘
初心忘るべからず

やな 和生 選挙事務所

〒324-0042 大田原市末広 2-3-17
TEL:0287-22-8706 FAX:0287-22-8708

受付番号	受付年月日
	年 月 日 午 時 分
番	

連絡場所及び電話番号	候補者氏名